

平成29年6月定例会付議予定議案



招集日

平成29年6月19日(月)

議 案

7件

予算(1)、条例(4)、専決処分の承認(1)、 事件議決(1)

【主な内容】・平成29年度埼玉県一般会計補正予算(第1号)

・中核市の指定に係る申出の同意について など

報告

30件

予算繰越報告(7)、専決処分報告(2)、 公社等の経営状況報告(20)、 観光に関する基本的な計画策定報告(1)



平成29年度 6月補正予算



一般会計

2億5,281万1千円

(補正後累計

1兆8.646億7.981万1千円)

内容

〇地方創生交付金の活用

- 秩父高原牧場の交流施設整備
- ・ カエデ、少花粉スギ等の種苗研究体制の強化
- ・ プロフェッショナル人材戦略拠点のマッチング支援機能強化 2,000万円
- 〇病害虫による農作物の生育被害の防止

8,374万5千円

9,986万3千円

4,920万3千円

埼玉県知事記者会見



6月定例会付議予定議案 (平成29年度埼玉県一般会計補正予算(第1号) 関係)

地方創生拠点整備交付金の活用



新規 秩父高原牧場の交流施設整備

9.987万円

牧場の集客力アップ

~ふれあう・あじわう・まなぶ~

- ○動物とふれあえる施設の拡充 ・ヒツジ舎を併設したふれあいコーナー
- ○畜産物直売所・イートインスペースの新設
- ○モーモーハウス (展示・体験施設) の改修
- ○手作り体験メニューの充実



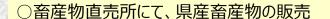


手作り体験

地域の振興

~地元情報の発信~

- ○モーモーハウスの機能強化
 - ・県産畜産物に関する情報発信
 - ・地元市町村と連携し、観光情報を発信







県産ソーヤージ

効果

■牧場のリニューアルによる来場者数の増加

【目標】モーモーハウス来館者 1万人増 7万人(H28) ⇒ 8万人(H33)

■来場者の周遊による周辺地域の振興



和紙すき体験



観光名所





6月定例会付議予定議案 (平成29年度埼玉県一般会計補正予算(第1号) 関係)

地方創生拠点整備交付金の活用



新規 カエデ、少花粉スギ等の種苗研究体制の強化 4. 921万円

現状·課題

◆新しい林業の取組

カエデ樹液やキハダ樹皮生産等、 新たな林業の取組が始まっている



カエデ樹液のサイダー

課題

樹液の多いカエデ等資源の 供給不足

◆伐採・利用の促進

スギ・ヒノキ人工林が成熟し、本 格的な利用時期を迎えている

課題

再造林コストがかかるため、 伐採・利用が進まない



県の取組

優良種苗・低コスト技術の開発

- ○樹液の多いカエデの選抜
- ○薬効成分の多いキハダの選抜
- ○早期成長・少花粉スギの選抜
- ○コンテナ苗の開発



交配•選抜作業



出典 (国研)森林研究·整備機構

従来苗

整備事業

温度・水分管理ができる実験用 温室を整備

効果

- ・価値の高い森林の造成
- ・再造林による森の若返り



優良カエデ苗



高早期成長・少花粉スギ

埼玉県知事記者会見